

祝 辞

山梨大学の卒業生並びに修了生の皆様、御卒業、御修了、誠におめでようございます。

また、これまで御子弟を支えてこられた御家族の皆様への感激はひとしおのことと、心からお慶び申し上げます。

卒業・修了という人生の大きな節目を迎え、新たな世界へ飛び立たれる皆様は、期待と不安で胸を膨らませているものと察するところですが、卒業・修了される皆様には、どうか、山梨大学で学んだ誇りを胸に抱き、苦勞をいとわず、様々な人生の重要な場面で様々なチャレンジに向き合い、明るい未来を切り拓いていかれることを期待しております。

新型コロナウイルス感染症の影響下で、様々な苦難を乗り越えてきた皆様だからこそ必ず成し遂げることができると、私は信じています。また、山梨大学を卒業・修了することができるのは、御自身の努力はもとより、御家族の支え、先生の助言や指導、友人の励ましなどがあつてのことであり、改めて皆様を支えてこられた方々への感謝の気持ちを強く持って、大きく羽ばたいていただきたいと思えます。

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」をキャッチフレーズに、知の拠点として、地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成され、これまで県内外に多くの優秀な人材を輩出してこられました。

皆様の先輩にあたる大村 智先生は「失敗を恐れず、何事にもあきらめずに挑戦して欲しい」と、挑戦する心が新しいものを生み出すことを私たちに教えてくださいました。

皆様におかれましては、こうした諸先輩に負けないよう、地域の中核としての人材、世界の平和と人類の福祉に貢献できる人材として、大いに活躍されることを願っております。

結びに、卒業生・修了生並びに御家族の皆様への御健康と御多幸を心からお祈り申し上げますとともに、山梨大学の益々の御発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和四年三月十八日

山梨県知事 長崎 幸太郎